

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		事業開始年度	平成17年度	根拠法令・例規等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律
総合計画	大項目	基本構想	06	行政「計画推進」	
	中項目	基本計画	10	計画を実現する行政	学校教育課
	小項目	施策	54	教育行政の効率的な運営	学事係長・朝倉健
事務事業名		05	人事事務事業	電話	64-1840
				このシート作成に要した時間	1.0 時間

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	幼稚園、小・中学校、高等学校の教職員	
目的 (何のために)	人事異動により、学校運営の活性化を図るとともに、教職員個々の能力を引き出し、学校教育の質的向上を図る。 教職員に対する給与等を確実に支給できるよう内申事務を行う。	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	教職員一人一人が個々の能力を発揮し、各学校園の課題に真摯に対応していくことで、子どもたちの生きる力を育むことのできる組織作りを行う。 給与等に係る内申事務、報告事務を確実にし、正確に給与等を支給することができる。	

事業の実績		事業の説明	優先度
目的を達成するために実施した事業	細事業名	人事事務	◎
	教職員の人事異動に係る内申事務、講師及び非常勤講師等の採用内申事務、市内各学校園の実態把握や課題把握のための統計処理。市内各学校園の実態把握や課題把握のための統計処理。主任等の発令に関する内申事務、人事異動に係る報告事務等を行う。		

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
	事業費	直接事業費	千円	0	0	0	
	必要人員費	人員費	千円	1.13人	11,260	1.14人	11,137
	事業費	事業費	千円	11,260	11,137	10,466	
	財源	国庫支出金					
		受益者負担					
繰入金							
市債							
	その他()						
	一般財源		11,260	11,137	10,466		
	受益者負担比率	%	-	-	-		
結果指標	結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
	転入転出教員数	説明	人	他都市からの転入者数及び他都市への転出者数(主幹教諭・指導教諭・教諭(新採用を含む))			
	結果指標量			34	37	43	
	対前年比	%		-	108.8%	116.2%	
	活動コスト	円		11,260,000	11,137,000	10,466,000	
	単位当たりコスト		331,176	301,000	243,395		

事業の成果		年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
成果指標名	目標値(A)					
	実績値(B)					到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						
教職員の人事管理についての事務が中心であり、成果指標の設定は困難である。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input checked="" type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	A
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー
	手段	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	B
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	B

進行年度 (H26年度) の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>○</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
説明	岡山県教育委員会と連携した事業であり、今後も継続しなければならない事業である。														

総合評価		総合評価
教職員個々の資質や意欲の向上や学校の活性化を図るためには、積極的な人事交流必要不可欠である。本事業の実施の可否については検討の余地がないものである。		総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い ー

平成27年度の方向性・取組目標															
方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>現状継続</td> <td>見直し</td> <td>縮小</td> <td>整理統合</td> <td>休止</td> <td>廃止・完了</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>○</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
取組目標	正確かつ遅滞なく業務を行うとともに、岡山県教育委員会や他都市と連携しながら、積極的に人事交流を行い、教職員の資質の向上や市内小中学校の教育活動や組織の活性化を図っていきたい。														

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな

Action